

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST

Rotary 



2016～2017年度 大宮西ロータリークラブ週報



創 立：1963年3月22日	会 長 新見 和男	第2515例会	2017/ 5/29
例会場：パレスホテル大宮	幹 事 渋谷 廣慶	発行 日	2017/ 6/12
例会日：月曜日12:30～13:30	会報委員長 平岡 健太	会報 当番	石丸 主憲

会長あいさつ

会長 新見 和男

5月も最終週になってしまい、間もなくうっとうしい梅雨が迫って来ました。この時期に降る雨を『さみだれ』といいますよね。

これは旧暦の5月に降る雨のことで、時期的には、新暦の6月にあたるそうです。

『ああ～毎日雨がいやになる・・・』と、ついつい愚痴を言ってしまう季節ですよね。“ため息をつくとも幸せが逃げていく”といわれますが、愚痴はため息を言葉にしたようなものですよね。一説には、愚痴が口癖になると小さな不幸がいっぱいしみついた容姿になるそうです。

それぞれの立場によって、それぞれの愚痴があると思います。その愚痴をとりわけ奥様にはけ口を求めめる事が多々あります。奥様も夫以上にストレスをためていて、愚痴を言いたいのを我慢しているのでしょうね。ですから、夫としては、『仕事の愚痴は吐かない』という態度から一歩進んで『妻の愚痴は聞いてあげる』という思いやりを持つべきなんではないでしょうか。

お互いの愚痴に耳を傾けるだけで、心は軽くなるものだと思います。

さて、本日はゲスト卓話ということで、R I 元理事であり、第2770地区パストガバナー、また日本のロータリー100周年委員会委員長の北 清治様に卓話頂きます。

どうぞ宜しくお願いいたします。



お客様・米山記念奨学生ご紹介 小木曾賢己 副会長

元R I 理事・ロータリー財団管理委員

日本のロータリー100周年委員会委員長

2770地区パストガバナー

北 清治 様

(浦和東RC)

株式会社グッドジョブ 代表取締役 岡部 勉 様

株式会社YHC 代表取締役 吉見 寛 様

株式会社MAKE VALUE 代表取締役 井上巨望 様

米山記念奨学生 シャキヤ・スラクシャさん

幹事報告

幹事 渋谷廣慶



- ◆本日は、北PGの卓話をいただきます。規定審議会の内容をふまえてロータリーの柔軟性をテーマにさせていただく予定です。
- ◆新見年度、残すところ僅かとなりました。今週末は、埼玉栄高校インターアクトクラブでもある吹奏楽部の定期演奏会(6月3日)、アルディージャの応援例会(6月4日)の為、6月5日は休会、残り3回の例会です。宜しくお願ひ致します。
- ◆6月ロータリーレートは1ドル110円です。

米山記念奨学生近況広告

シャキヤ・スラクシャ さん



皆様、こんにちは。5月21日米山学友主催の親睦旅行に参加しました。山梨県にあるフジッコワイナ

親睦と奉仕そして人づくり

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: info@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



リーと聖徳記念絵画館に行く旅行でした。美味しいワインを味わうことができ、勉強になりともに奨学生と学友・ロータリアン、カウンセラーと懇親を深められる1つの機会になったと思います。楽しい一日でした。

5月28日国際ロータリー第2770地区2016-2017年度青少年フェスタに参加してネパール料理と日本のおつまみを販売するに手伝いました。天気にも恵まれ風もなくおかげさまで楽しい一日でした。



左から

米山親睦旅行に参加された木本栄一カウンセラー、藤嶋剛史次年度地区米山委員、奨学生シャキヤ・スラクシャさん、高橋秀樹会長エレクト

委員長報告

奉仕プロジェクト部門
高橋秀樹 委員長



大宮ろう学園の「学校公開」の案内を配布させていただきました。

当学園の卒業生の就職は非常に厳しい環境下に置かれています。就職先は圧倒的に都内が多く、2時間もかけて通勤している実態で、出来れば大宮や浦和のような県内の交通の便の良い所で就業したいという希望を強く持たれています。

当クラブ会員企業が当学園の卒業生を雇用されている実績があることから会員の皆様に当学園の卒業生の雇用を積極的に検討していただきたいと思っています。

大宮ろう学園や学生のことを知る良い機会ですので是非ご出席いただきますようお願いいたします。



会員増強維持部門
高橋誠一 委員長

会員増強部門長の高橋です。6月末までに会員1人が1人を紹介して下さい。今年度で130人まで増やし、来年度は150人まで増やしましょう。

若手の会員が若手の経営者を紹介してくれるような活気が更に増して来ました。

親睦委員会
藤嶋剛史 委員長



6/26最終夜間例会のご案内です。

オープニングは数々の大会で優勝するなど実力派の大道芸人TOMI氏によるショー、メインアトラクションはおしゃべりマジシャンとしてお茶の間で人気の、マギー司郎氏のマジックショーです。今年度の締めくくりとなる例会で皆様に大いに盛り上がりいただき、次年度の活気あふれるスタートにつなげていきたいと思っておりますので、ご家族含め大勢のご参加をお待ちしております。

インターアクト委員会
齊藤政春 委員長



インターアクト委員長の齊藤でございます。来週6月3日(土)に毎年恒例の埼玉栄高校吹奏楽部定期演奏会が開催されます。ご参加頂ける会員の皆様、会員ご家族の皆様、会場でお待ちしております。是非とも感動や、各々の感じ方をしてくれると幸いです。宜しくお願い申し上げます。

ゲスト卓話

元R I理事・ロータリー財団管理委員
日本のロータリー100周年委員会委員長
2770地区パストガバナー



北 清治 様
(浦和東RC)

『ロータリーの柔軟性について』

皆さん今日は、只今ご紹介頂きました浦和東ロータリークラブの北清治でございます、よろしくお願い致します。

本日は、ロータリーの柔軟性についてというタイトルで話をさせていただきますが、限られた時間のため多くを伝えることは出来ませんことを予めお断りしておきます。

さて、私は2013-15年度R I理事を務めさせて頂きました。国際ロータリーの運営管理主体は理事会であります。理事会は19名で構成されており、会長。会長エレクト二名を除く17名が世界のゾーンから選ばれております。国際ロータリー定款、国際ロータリー細則、ロータリークラブ定款は世界共通であります、従ってなんの躊躇いもなく理事会は進行されます。ロータリーの世界は一つという感を強く持ちました。活発な意見が交わされますので発言のタイミングも必要です。

また、言葉や文化、生活慣習、価値観の違いなどを理解していなくてはなりません。私は常に日本のロータリーの立ち位置をしっかりと持っている必要があることを痛切に感じておりました。日本の存在感と発信力を高め、世界のロータリアンと協調体制と信頼関係を深める必要性であります。

2016年4月の規定審議会における採択案件は、クラブの柔軟性、自主性の再認識などロータリーの方向性を示す多くのメッセージを発していると思います。

日本のロータリアンが世界のロータリーの一員として信頼されるには、世界の現状を正しく認識し同じ方向へ進むことです。価値観を共有しながら今年度ジョン・ジャームR I会長が提唱している「人類に奉仕するロータリー」の実践であります。

さて、日本に東京ロータリークラブが誕生したのは、大正9年、西暦1920年10月20日であります。

シカゴでロータリーが誕生してから15年が経過しておりました。当時、既に12か国に516のクラブと45,000名の会員を擁し、職業倫理と他者への奉仕の重要性が唱えられ拡大の一途を辿っておりました。このような国際的組織に仲間入り出来たことは、日本のロータリーの黎明であり大変意義深い出来事でありました。東京ロータリークラブを創設された米山梅吉翁の先見性に敬意を表する次第であります。東京に播かれたロータリーの精神は、日本全国に拡がりました。残念ながら第二次世界大戦で余儀なく一時脱退しておりますが1949年復活してからの発展は目覚ましいものがありました。会員数やロータリー財団への貢献など常に不動のものであったことは周知の通りであります。この様な発展にご尽力された先達諸兄の精神はしっかりと伝承されて行かなければなりません。

しかし、近年における日本のロータリーの状況を鑑みた時、改めて先達の歩みを顧みながら未来を展望し行動に移す必要性を強く感じております。

日本にロータリーが誕生して100周年を迎える2020年は絶好の機会であります。この機会をどのように迎えるか、国際ロータリーの理事経験者会議で話し合われました、2015-16年度は関係者との意見調整など準備期間となりました。そして、2016年7月1日、日本のロータリー100周年委員会はガバナー会の承認などの手続きを経て正式にスタートしております。不肖私が委員長を仰せつかっております。

日本のロータリー100周年委員会の設置目的は、100周年を迎える日本のロータリーに相応しい事業を展開することによって、ロータリーの基盤を強化することにあります。新しい未来のために、心のこもった良質な理論と実践が必要であります。

ロータリー組織の基盤は、クラブにあります。従って強化された魅力的なクラブづくりを目指すものです。それには、クラブを構成するロータリアン

一人ひとりが先ず意識すること、意識レベルを高めていくことによって本質を見極め、高い意識レベルから物事を見るなどの意識改革が必要ではないでしょうか。

「ロータリーの目的」その根幹は、他の人を思いやり他の人の役に立つことを実践すること「奉仕の理念」であります。ロータリーは、私たちの心を豊かにしてくれます。利他の心「超我の奉仕」は、自ら高め幸せへの道です。

常にロータリアンは、人との出会いの大切さや職業人としてのあるべき姿、他者への配慮、地域社会への貢献、世界平和への願いを行動に起こしております。

また、ロータリアンは、職業人として「四つのテスト」「ロータリアンの行動規範」など基本理念を大事にして人格形成に努めることを説いております。

国際ロータリーは世界のロータリークラブによって組織されております。この世界的ネットワークを通じて世界平和に貢献しております。ロータリーは時代の変化に適応しながら進化してきました。これからも進化し続けなければなりません。

